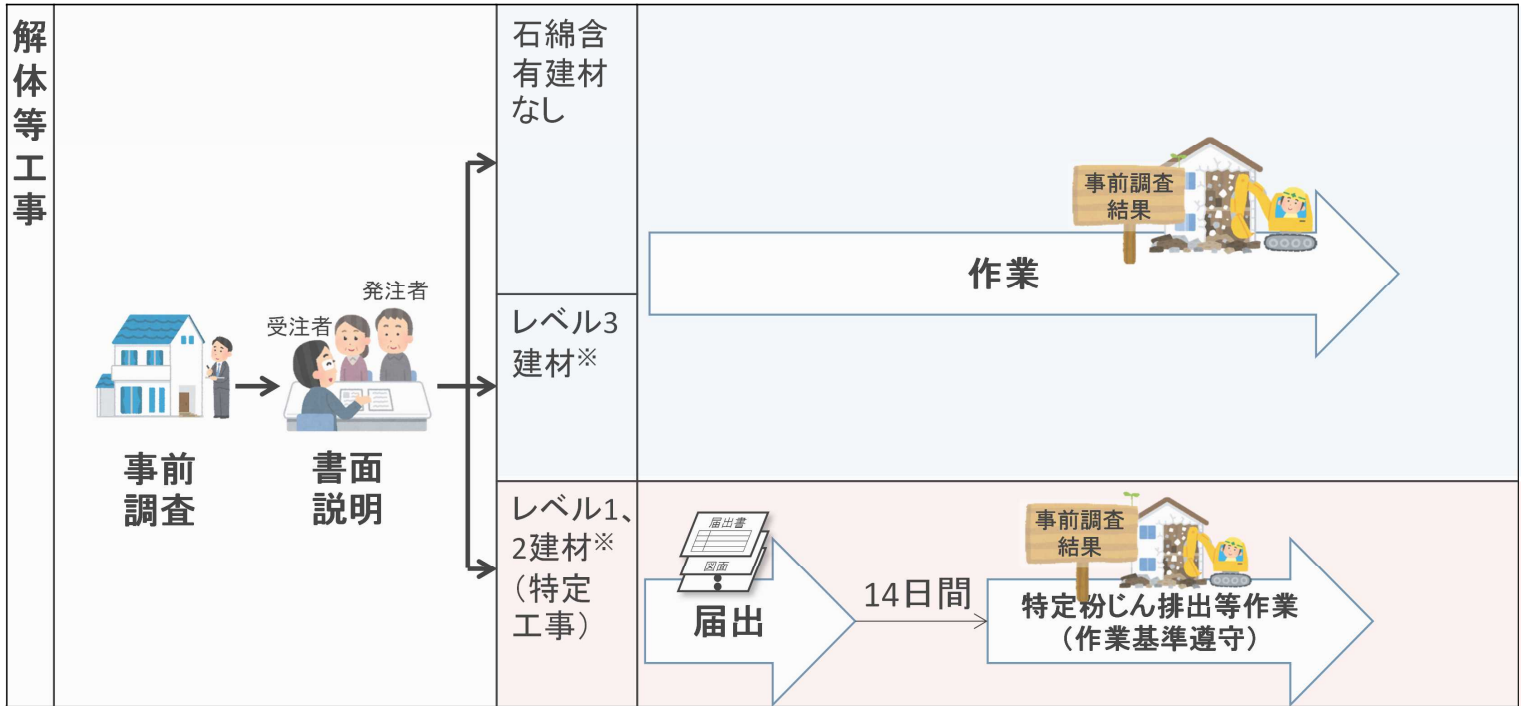


# 大気汚染防止法における解体等工事に係る流れ

## 【改正法施行前（旧法）～R3.3.31】

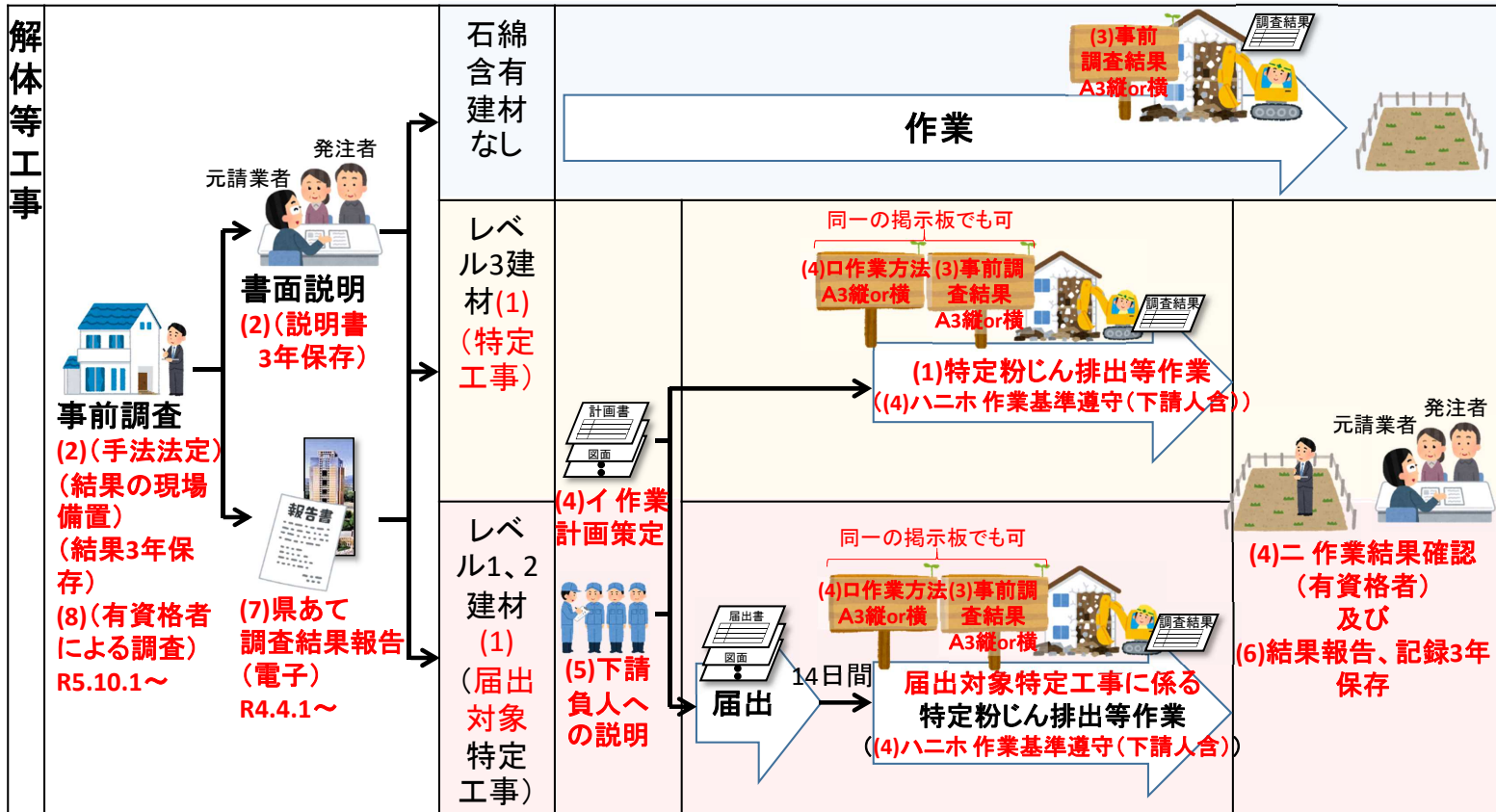


※レベル1～3建材は大気汚染防止法に基づく規定ではなく、通称です。

## 【改正法施行後（現行法）】

赤字:改正点、括弧付きの数字は群馬県HP「アスベスト飛散防止対策関係」  
(<https://www.pref.gunma.jp/04/e0900114.html>)の番号を示す。

(7)、(8)を除いてR3.4.1～施行



(2)説明時期: 石綿含有建材なし又はレベル3建材=【解体等工事開始日まで】、

レベル1,2建材=【特定粉じん排出等作業開始日14日前まで】又は【解体等工事開始日まで】のどちらか早い日

(6)報告時期: 工事終了後遅滞なく

(2)、(6)保存期間: 解体等工事が終了した日から3年間

(4)作業基準: (4)イ作業計画策定+(4)ロ掲示+(4)ハ作業の実施状況記録(工事終了まで保管)、計画に基づくことの確認+(4)ニ作業後の確認+(4)ホ別表第7